

2009年7月8日

郵便事業体10社によるアライアンス
カハラ・ポスト・グループ
高品質ネットワークのグローバルな展開へ

世界の10の主要郵便事業体で構成するカハラ・ポスト・グループ(以下、KPG)は、本日、2009年の収益を前年度比で9%増の成長を見込んでいることを発表いたしました。今回の発表は、7月7日(火)から7月9日(木)まで各社代表者の出席のもと京都で開催の年次総会の記者会見で発表されたものです。

総会の議長を務める郵便事業会社代表取締役会長 CEO の北村憲雄は記者会見で、「世界的不況の中で、KPGは過去12カ月の間、取扱高と収益の両方において堅実な伸びを達成しました。また、加盟社も10社へと拡大しています。エクスプレスおよび航空貨物業界が、国際小包及び貨物市場で深刻な低迷に直面している時期に、成長を実現したことは重要なことです」と述べました。

KPGは取扱高は前年度比で11%以上の増加を記録し、15億米ドルを超える収益を得ています。

北村会長は、ビジネスと個人のお客様ともに、スピードは速いが価格が非常に高いサービスから、KPGが提供する信頼性が高く、ドア・トゥ・ドアのサービスへの切り替えが進んでいると説明し、「2009年の上半期でも継続的な増加がみられます。これは、経済的困難の中で、コストパフォーマンスが良く、他社では競合することができないドア・トゥ・ドアのサービスが評価されたことによるものでしょう」と述べています。

さらに、北村会長は、「より厳しい世界経済状況から、ビジネス・個人のお客様ともに、国際エクスプレス及び小包配送にかかる経費を削減しようとする傾向が強くなっています。KPGは、利用しやすく信頼の高いソリューションを提供しています。私たちの配達サービスにおける専門知識と能力は、多くの市場でも他に競合するものがないといえるでしょう。信頼のエンドツーエンドサービスにより、ビジネス及び個人のお客様に安心感を与えるだけでなく、大幅な経費策減も可能になります」と加えました。

KPGは、6年前の2003年に創設され、創設メンバーである、オーストラリアポスト、中国郵政集团公司、香港郵政署、郵便事業株式会社、韓国郵便事業本部及び米国郵便事業庁(USPS)に加え、スペインのコレオス、英国のロイヤルメールグループ、フランスのラポストグループ及びシンガポールのシンガポールポストの4郵便事業体が加入しました。

北村会長は、KPGの成功については、新規に4社が加盟してアライアンスがグローバルネットワークに拡大したことにあると説明しています。

「新規メンバーの加入は、KPG がアジア・太平洋地域のアライアンスから、グローバルなネットワークへと成長したことを意味します。このように KPG は拡大を続けるとともに、現在もいくつかの加盟を検討しています」

「KPG は、160 億の郵便番号の組合せで結ばれる、3 億 2800 万カ所の住所に配達することが可能です。KPG のサービスには、17 万 6000 カ所を超える最大のリテールネットワーク、または集荷サービスを通じてアクセスが可能です。また、お客様の多くは、KPG のサービスをご利用いただく際、ドア・トゥ・ドア統合追跡ネットワークは、宛先の国で配達可能な箇所は全て追跡できる実力があることをご存知です。毎日、あらゆる場所からあらゆる場所へと配達することができる事業体は、唯一私たち KPG です。」

KPG は、オペレーションと技術的な能力を高めるために緊密に連携し、10 の主要郵便事業体の専門性と資源を結合させることで、今後も、費用対効果が高く、かつ利用しやすい、技術的に高度で信頼できる国際 SHIPPING のためのソリューションを、ビジネスと個人のお客様に提供し続けます。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便事業株式会社 経営企画部門

渉外広報部 担当:村田 電話:03-3504-9798(直通)

国際・調査部 担当:後藤 電話:03-3504-4397(直通)